

わがまちの「ちよつといい話」

NO. 40

「道徳のまち笠松」推進会議
(笠松町教育文化課)

○ボランティア

笠松町内には、たくさん
さんのボランティア
団体・グループがあり、
それぞれに地道な取
り組みをされて
いる。こうした取
り組みについて

は、お互いによりわからぬまま。

そこで、一月十六日(日)松枝みなみ
会館で「ボランティア情報交流会」を
開催した。二十五のボランティア団
体・グループから小学生～年配の方ま
で四十四名の皆さんが参加された。

○町内でどんな取り組みが?

交流会に先立ち、町内でどんなグル
ープがどのような取り組みをされて
いるか調べ、一冊の資料「ボランティア」
にまとめられた。福祉、教育文化、ま
ちづくり、環境など五分野にわたり、
会の名称、参加人数、活動内容など各

道徳のまち笠松推進会議 ボランティア情報の交流!

団体・グループごとに一ページにまと
められた。今回の資料には、二十二の
団体・グループを紹介している。町内
には、他にもたくさんさんの団体・グル
ープがあり、そうした情報も今後収録し、
町内のボランティア情報が一目

でわかるものになりたい。

○ささえ合う心を育む!

交流会では前半に、かみふう
せん、授産所ボランティア、カ
インド、なごみの会の代表者か
らそれぞれの取り組みにつ
いて報告。人との親しいつながり
こそがささえ合う第一歩とま
められた。後半は参加者が五つ
のグループに分かれて意見交
流した。ボランティアをしてい

ると、人とのつながりが広まる、喜んで
もらい自分の生きがいになる、交流し楽
しくなるなど体験を披露いただいた。
一人でも多くの人が自分にできること

で、社会や地域の一員として活動できる
といいな。そんな思いが広がった。

○みんなで取り組み!

わが町には、人材は多い。しかし、そ
の人材を十分に生かしているだろうか。
人と人とのつながりをしっかり育み、
ささえ合い、町の抱える課題に自ら取
組み、みんなが力を発揮して温かく活
力あるまちにしたい。参加されたみなさん
の表情やお話から、そんな気持ちが強
く感じられた。



四つのボランティア団体・グループ
代表者による発表の様子